

[有価証券及びデリバティブ取引に関する状況]

* 当中間期に係る「有価証券」(子会社及び関連会社株式で時価のあるものを除く。) 及び前期に係る「有価証券及びデリバティブ取引に関する状況」については、中間連結財務諸表における注記事項として記載している。

当中間期 (平成 12 年 9 月 30 日現在)

有価証券

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

	貸借対照表計上額	時 価	差 額
子会社株式	537百万円	1,253百万円	716百万円
関連会社株式	11,954百万円	57,788百万円	45,833百万円

前年中間期 (平成 11 年 9 月 30 日現在)

(1) 有価証券の時価等

(単位 : 百万円)

種 類	貸借対照表計上額	時 価	評 価 損 益
1. 固定資産に 属するもの			
株 式	37,892	266,369	228,477
債 券	-	-	-
そ の 他	-	-	-
小 計	37,892	266,369	228,477
2. 流動資産に 属するもの			
株 式	13	13	-
債 券	-	-	-
そ の 他	-	-	-
小 計	13	13	-
合 計	37,905	266,383	228,477

(注) 1 . 時価の算定方法

上場有価証券.....主に東京証券取引所の最終価格

2 . 「流動資産に属するもの」の「株式」欄に記載の金額は、自己株式である。

3 . 時価情報開示の対象から除いた有価証券の貸借対照表計上額

固定資産に属するもの

株 式

111,868百万円

[上場及び店頭売買株式以外の株式]

そ の 他

13,135百万円

[出資証券13,123百万円ほか]

(2) デリバティブ取引に関する状況

当社は、通常業務から発生する債務のみを対象とし、将来の市場変動による損失回避に資するものに限って、為替予約取引、通貨スワップ取引及び金利スワップ取引を利用している。これらの取引のうち、「外貨建取引等会計処理基準」に基づいて振当処理していない取引及び金利スワップ取引については、契約額 (または想定元本額) 及び評価損益相当額がいずれも少額で重要性が乏しいため記載していない。